

語りつがれる戦争

～フィリピンと日本を結ぶビデオメッセージと 歴史教科書の中の沖縄～

今年は太平洋戦争が終結して65年、韓国併合から100年の節目です。一昨年は「語れない人たち」というタイトルで、昨年は「語り始めた人たち」というタイトルで戦争中に起きたことを語った元日本兵のインタビューを映像にしたドキュメンタリー上映会を実施しました。戦後半世紀以上も語れなかったことと、語り始めて自分も周囲も変わっていったこと、次世代に伝えていきたい想いを知り、平和について考える時間を共有しました。3年目の今年は、アジア、特にフィリピンではどのように65年前の戦争が語り継がれているのか、教科書にはどう記述されているのかを紹介しながら講師陣からお話を伺います。

元日本兵の証言とフィリピンの人びとへのメッセージを2004年から集め、フィリピンや日本国内で上映活動をしてきたブリッジ・フォー・ピース(BFP)の神直子さんをお招きし、メッセージビデオ(字幕付)の上映と、活動を通して神さんが考えてきたこととお話し頂きます。また戦争遺跡ガイドの石橋星志さん(BFP 会員)もお招きして日本の歴史教科書と沖縄戦のことなど、お話をうかがいます。

硬いテーマではありますが、節目の終戦の日を前にし、亡くなられた方々を想いつつ、穏やかに語り合う場を設けました。入退場自由ですので、気軽に参加いただければと思います。

日 程:2010年8月14日(土)

場 所:東京都障害者福祉会館 B1・2

時 間:午後4時30分～午後8時00分 16:00より受付開始

16:30～ あいさつ、団体紹介

16:40～ アイスブレイキング

17:10～ フィリピンと日本を結ぶビデオメッセージ上映(字幕付き)、解説

18:10～ 意見交換、体験発表、

19:00～ 日本の歴史教科書の沖縄戦記述から考える

20:00 終了

★入退場自由、いつでも入場、いつでも退場できます。

★教科書展示には翻訳資料や詳しいパネルを展示します。

参加費:会員 無料 / 非会員 500円 事前申し込み不要

情報保障 要約筆記、手話通訳、磁気テープ

主 催:特定非営利活動法人 東京都中途失聴・難聴者協会

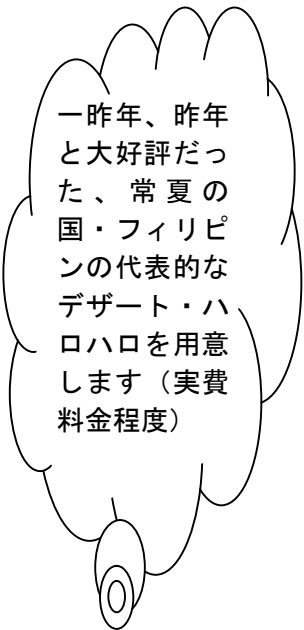
〒160-0022 東京都新宿区新宿 2 丁目 13 番 11 号

ライオンズマンション新宿御苑前第2-1003号室

電話: 03-5919-2421 / FAX: 03-5919-2563

E-mail: info@tonancyo.org / URL: <http://www.tonancyo.org/>

協 力:特定非営利活動法人 ブリッジ・フォー・ピース <http://bridgeforpeace.jp/>



一昨年、昨年と大好評だった、常夏の国・フィリピンの代表的なデザート・ハロハロを用意します(実費料金程度)

